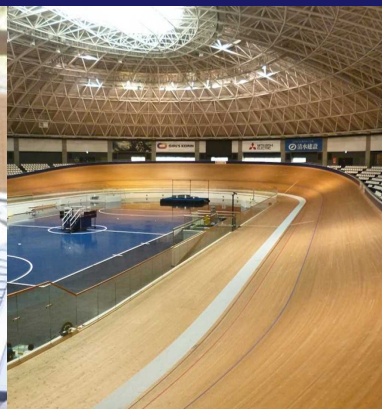




令和3年度 第1回 ICOI プロジェクト推進協議会

令和4年2月16日(水) 14:00~16:00 WEB開催



ICOIプロジェクト: 伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト(Izu Health Care Onsen Innovation Project)の通称

🔥 1 本県の温泉の現状① 🔥

🔥 県内の温泉に関する基礎データ 🔥

源泉数		
順位	都道府県	源泉数
1	大分県	5,088
2	鹿児島県	2,749
3	静岡県	2,244
4	北海道	2,172
5	熊本県	1,360
6	青森県	1,075

湧出量(L/分)		
順位	都道府県	湧出量
1	大分県	294,646
2	北海道	196,902
3	鹿児島県	161,668
4	青森県	146,223
5	熊本県	133,585
6	静岡県	114,916

宿泊施設数		
順位	都道府県	施設数
1	静岡県	2,021
2	長野県	1,073
3	大分県	855
4	北海道	698
5	神奈川県	591
6	群馬県	579

<宿泊者数の推移>

(単位:千人)

年度	S63	H23	H27	H28	H29	H30	R1		
							対S63	対H23	
静岡県 全県	26,725	16,842	19,876	19,433	19,805	19,968	19,605	73.4%	116.4%
伊豆	18,857	9,833	11,348	11,253	11,441	11,347	10,773	57.1%	109.6%

1 本県の温泉の現状②

静岡県温泉マップ

全県の9割以上の源泉が伊豆地域に分布

東部地区

沼津市	源泉数 15 湧出量 6887t 平均温度 34℃	原温泉 香貫・大平温泉 内湯温泉 岡宮温泉 宮本温泉 大塚温泉 戸田温泉
-----	---------------------------------	--

御殿場市	源泉数 10 湧出量 1,089t 平均温度 34℃	御殿場乙女温泉 神山温泉 谷野温泉 川島白・東田中・小林温泉
------	----------------------------------	---

富士宮市	源泉数 7 湧出量 726t 平均温度 13.3℃	富士宮温泉 村山(新橋子川)温泉 瓜島温泉
------	---------------------------------	-----------------------------

泉質の凡例

- 単純温泉
- 塩化物泉
- 硫黄泉
- 硫酸塩泉
- 含鉄泉
- 炭酸水素塩泉
- その他冷鉱泉

伊豆地区

熱海市	源泉数 523 湧出量 19,158t 平均温度 61℃	真温泉 伊豆山温泉 熱海温泉 上多賀温泉 下多賀温泉 網代温泉
伊東市	源泉数 741 湧出量 32,339t 平均温度 45℃	宇佐美温泉 柏谷温泉 伊東温泉 小室温泉 対馬温泉
東伊豆町	源泉数 206 湧出量 13,088t 平均温度 86℃	大川温泉 熱川・北川温泉 片瀬温泉 白田温泉 稲取温泉 夏間(今井沢)温泉
河津町	源泉数 142 湧出量 4,830t 平均温度 66℃	谷津温泉 峰・田中温泉 高野(今井沢)温泉 下野(今井沢)温泉 梨木温泉
下田市	源泉数 101 湧出量 7,585t 平均温度 55℃	加藤町・堀川・湯ヶ野・榎並温泉 河内・道台寺・大沢・笠野温泉 下野温泉 下田白川温泉 吉佐美温泉
南伊豆町	源泉数 130 湧出量 3,782t 平均温度 84℃	下賀茂・加納・湯ヶ野・青柳温泉
松崎町	源泉数 28 湧出量 3,448t 平均温度 57℃	三浦温泉(霊見・石部・岩地) 松崎温泉 大沢温泉
西伊豆町	源泉数 20 湧出量 2,222t 平均温度 41℃	仁科・堂ヶ島温泉 大沢・田中温泉 半久須温泉
伊豆の国市	源泉数 164 湧出量 3,187t 平均温度 62℃	長岡温泉 古栗温泉 大仁温泉 登山温泉 桑ヶ谷温泉
西南町	源泉数 16 湧出量 1,008t 平均温度 36℃	南館根温泉 松崎温泉 稲取温泉
伊豆市	源泉数 220 湧出量 12,289t 平均温度 51℃	修善寺温泉 大野温泉 白鳥温泉 白鳥温泉 熊鷹温泉 土肥温泉(沢津市) 榎島温泉 八木温泉 小土肥温泉 湯ヶ島温泉 猪苗代温泉 磯崎温泉 吉佐美温泉 月ヶ瀬温泉 船原温泉 矢野・青柳根温泉

Welcome to しずおか

静岡県温泉協会

西部地区

静岡市	源泉数 13 湧出量 390t 平均温度 39℃	倉真温泉 真真赤石温泉 法泉寺温泉 清水温泉 居原温泉 大塚温泉 市街温泉
浜松市	源泉数 22 湧出量 2,084t 平均温度 22℃	山王温泉 御山寺温泉 村瀬温泉 若林温泉 浜松上野温泉 三ヶ谷温泉 引佐温泉 平口温泉 峰崎温泉 弁天島温泉 浜北温泉

中部地区

焼津市	源泉数 6 湧出量 255t 平均温度 45℃	焼津薬師温泉
藤枝市	源泉数 5 湧出量 471t 平均温度 21℃	瀬戸ノ谷温泉 志太温泉
川根町	源泉数 9 湧出量 669t 平均温度 34℃	寸又峡温泉 後畑温泉 中川温泉 千歳温泉 白沢温泉

※協会に加盟いただく市町の源泉と、それぞれの泉質を表示したマップになります。同じ泉質でも入浴感が違う事もありますので、このマップを参考に、いろいろな温泉地巡りをしてみてください。きっと自分に合う温泉を見つけられますよ。定期的に温泉に入り、健康増進にもお役立て下さい。



🔥 1 本県の温泉の現状③ 🔥

🔥 温泉について 🔥

<定義>

地中から湧出する温水等で25℃以上又は規定する成分含有量を1つ以上含むもの

<療養泉>

温泉のうち、特に治療の目的に供しうるもので、特定の成分をある一定以上含むものを療養泉とし、泉質名がつけられ、一般的適応症のほか、泉質ごとに適応症がある。

※ 適応症は、「鉱泉分析法指針」の環境省局長通知により定義されている

<療養泉の一般的適応症(浴用)>

筋肉若しくは関節の慢性的な痛み又はこわばり(関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期)、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、末梢循環障害、胃腸機能の低下(胃がもたれる、腸にガスがたまるなど)、軽症高血圧、耐糖能異常(糖尿病)、軽い高コレステロール血症、軽い喘息又は肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状(睡眠障害、うつ状態など)、病後回復期、疲労回復、健康増進

<療養泉の泉質別適応症>

静岡県伊豆地域は、「単純温泉」「塩化物泉」「硫酸塩泉」が主に分布している。

泉質	含有量(1kg中)	適応症	
		浴用	飲用
単純温泉	溶存物質(ガスを除く)1,000mg未満、pH8.5以上	自律神経不安定症、不眠症、うつ状態	—
塩化物泉	溶存物質(ガスを除く)1,000mg以上、陰イオンの主成分が塩化物イオン	きりきず、末梢循環障害、冷え性、うつ状態、皮膚乾燥症	萎縮性胃炎、便秘
炭酸水素塩泉	溶存物質(ガスを除く)1,000mg以上、陰イオンの主成分が炭酸水素イオン	きりきず、末梢循環障害、冷え性、皮膚乾燥症	十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、耐糖能異常、高尿酸血症
硫酸塩泉	溶存物質(ガスを除く)1,000mg以上、陰イオンの主成分が硫酸イオン	塩化物泉に同じ	胆道系機能障害、高コレステロール血症、便秘
二酸化炭素泉	遊離炭酸(二酸化炭素)が1,000mg以上	きりきず、末梢循環障害、冷え性、自律神経不安定症	胃腸機能低下
含鉄泉	総鉄イオン(鉄Ⅱまたは鉄Ⅲ)が20mg以上	—	鉄欠乏性貧血
酸性泉	水素イオンが1mg以上	アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬、耐糖能異常、表皮化膿症	—
含よう素泉	よう化物イオンが10mg以上	—	高コレステロール血症
硫黄泉	総硫黄が2mg以上	アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬、慢性湿疹、表皮化膿症	耐糖能異常、高コレステロール血症
放射能泉	ラドンが30(百分分の1キュリー単位)以上	高尿酸血症、関節リウマチ、強直性脊髄炎	—

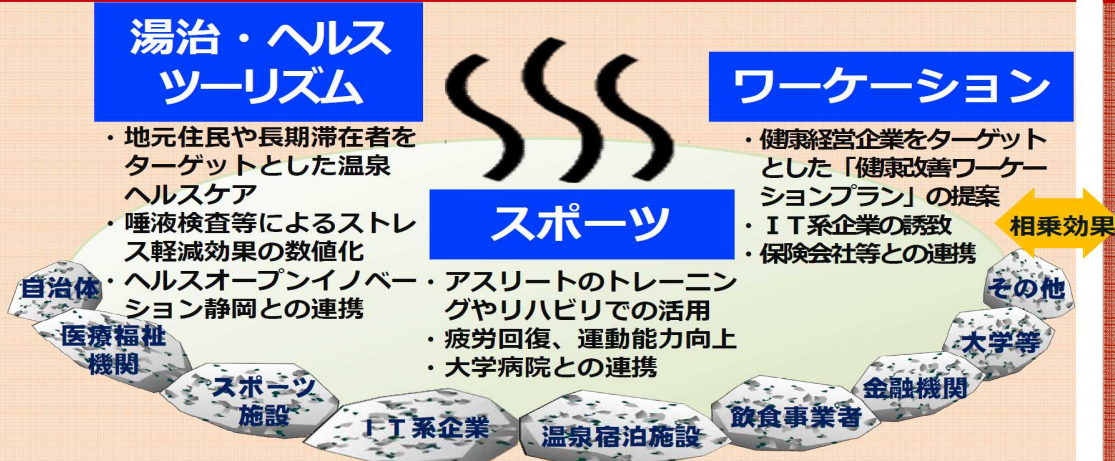
2 伊豆ヘルスケア温泉イノベーション (ICOI) プロジェクト概要①

～身も心も元気になる「世界的リゾート 伊豆」～

目的

温泉と食、運動等を組み合わせた伊豆に適した新しいヘルスケア産業の創出

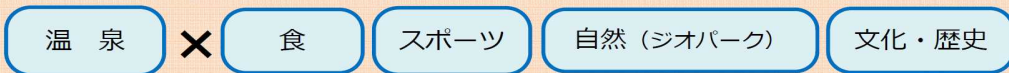
施策の展開イメージ



- | | |
|--------------------------|---|
| 1 イノベーションによる新しいサービスの創出 | <ul style="list-style-type: none"> エビデンスによる健康増進効果の見える化 デジタルの活用による個別化サービス サービス提供施設のネットワーク化 |
| 2 新しいサービスの展開による関係人口の拡大 | <ul style="list-style-type: none"> 世界を魅了する温泉地伊豆の創出 健康に配慮したワークेशनプランによる企業誘致 スポーツ医学の知見を活かしたアスリートの運動機能回復への活用による合宿誘致 |
| 3 日常的な温泉利用による健康増進の仕組みの構築 | <ul style="list-style-type: none"> 新たなサービスを地域住民が日常に利用し、健康増進につながる仕組み 健康増進施設認定に関する規制緩和及び医療費控除対象の拡大 |

施策の方向性

核となるコンテンツ



推進体制の整備

<p>ICOIフォーラム(仮称) (R4.5月頃設立予定)</p> <p>プロジェクトに取り組む事業者のネットワークを構築し、伊豆全域への展開を促進</p> <p><構成員> 県内外の事業者</p>	<p>ICOIプロジェクト推進協議会 (R4.2月設立)</p> <p>プロジェクト構想の具体的な展開に向け必要な検討を行うとともに、参画機関の情報の共有及び連携強化を図る</p> <p><構成員> 県、市町、ホテル旅館組合等関係団体</p>
--	--

研究拠点の創出

調査・研究

- 健康増進効果の研究
温泉の効能、温泉地全体の効果
- 世界的研究拠点づくり
・国内外の研究者受け入れによる研究体制の強化や知のネットワークの形成
・伊豆地域の市町の温泉会館等を実証フィールドとして活用

人材育成

- 「ふじのくに学」の学びの場
ふじのくに地域・大学コンソーシアムを活用して、大学生や高校生を対象に温泉やジオパークを学習する場を提供
- ヘルスケア産業を担う人材の確保
温泉利用指導者等




アドバイザーボード(有識者リスト)

随時、個別の意見聴取に対し、専門的な見地から意見や助言を行う

<専門分野>
温泉医学・温泉観光文化、スポーツ医学ほか

助言

🔥 施策の展開イメージ 🔥

区分	内容	
ヘルスケア (湯治・ヘルスツーリズム)	<ul style="list-style-type: none"> ・地元住民や長期滞在者をターゲットとした温泉ヘルスケア ・唾液検査等によるストレス軽減効果の数値化 ・ヘルスオープンイノベーション静岡との連携 	
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・アスリートのトレーニングやリハビリでの活用 ・大学病院との連携による疲労回復、運動能力向上 	
ワーケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・健康経営企業をターゲットとした「健康改善ワーケーションプラン」の提案 ・IT系企業の誘致 ・保険会社等との連携 	

🔥 プロジェクト推進体制 🔥

アドバイザーボード

随時、個別の意見聴取に対し、専門的な見地から意見や助言を行う

＜専門分野＞
温泉医学、温泉観光文化、スポーツ医科学
ほか



ICOIプロジェクト推進協議会

＜構成員＞
県、市町、ホテル旅館組合等関係団体

ICOIフォーラム(仮称)

＜構成員＞
県内外の事業者 ※R4. 5月頃設立予定

アドバイザーボード

専門的な知見を取り入れるため、協議会とは別に有識者とのネットワーク「アドバイザーボード」を構成し、県は有識者にプロジェクトの構想や具体的な展開など、全体のビジョンに関する意見を照会する。なお、ネットワークは今後も拡張していく。

<これまでに御意見をいただいた主な方々(敬称略)>

○ 県内

氏名	所属・役職	専門・活動
齊藤 雅樹	東海大学教授	温泉
坂本 剛宏	三島信用金庫調査役	投資・融資
竹林 洋一	静岡大学特任教授	認知症情報学
八木 健祥	静岡県立大学教授	ヘルスツーリズム
大久保あかね	静岡県立大学教授	ヘルスツーリズム
佐藤 浩一	順天堂大学静岡病院病院長	医学
杉山 ちなみ	(株)リボンプロジェクト代表	スポーツ
寺田 聡	スガ銀行横浜日吉支店総括 (温泉部長 井伊湯種)	温泉

○ 県外

氏名	所属・役職	専門・活動
早坂 信哉	東京都市大学教授	温泉、医学
合田 純人	健康と温泉フォーラム常任理事	温泉
ケイ 武居	健康と温泉フォーラム専門委員	温泉、美容アロマ
前田 豊樹	九州大学別府病院准教授	温泉、医学
菅野 静	シェアハウス「湯治ぐらし」主催	温泉、ワーケーション
関口 陽一	経済産業研究所上席研究員	温泉、産業
鳥居 俊	早稲田大学教授	スポーツ
中村 元隆	欧州リボン温泉療法研究会	リボン温泉

🔥 ICOIプロジェクト推進協議会 🔥

プロジェクトの具体的な展開に向けた検討を行うとともに、先進的な取組等の情報共有及び連携強化を図る。

<構成員>

- ・会長: 静岡県経済産業部理事(新産業集積・マリンバイオ推進担当)
- ・会員は以下の表のとおり。

区分	会員
関係団体	(一社)美しい伊豆創造センター、静岡県温泉協会、(公社)静岡県観光協会、(公財)静岡県産業振興財団、(公財)静岡県障害者スポーツ協会、(公財)静岡県スポーツ協会、静岡県ヘルスケア産業振興協議会、静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合
市町	沼津市、熱海市、三島市、伊東市、下田市、伊豆市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町
静岡県	経営管理部、スポーツ・文化観光部、健康福祉部、経済産業部

<活動スケジュール>

設立: 令和4年2月16日 会議: 年3回程度

🔥 ICOIフォーラム(仮称) 🔥

プロジェクトに取り組む事業者のネットワークを構築し、伊豆地域への展開を促進する。(今年5月頃に設立予定)

<構成員>

県内外の事業者

- ※県の実証実験に参画する事業者や、市町及び民間事業への補助金を活用する事業者を中心に、温泉ヘルスケアに関心がある事業者を、地域や業種に関わらず幅広く受け入れる。

令和3年度事業 先行事例調査

＜先進地視察＞ 大分県内自治体・有識者を訪問し、取組内容等を聞き取り

大分県

- 世界温泉サミット
 - ・平成30年5月に第1回サミットを県主導で開催。国内・国外の温泉地からゲストを招き「温泉がつなぐ地域資源の多様な活用方法」議論
- スマートフォンアプリ「おおいた歩得(あるとつく)」
 - ・歩数によってポイントが貯まる。県内346店舗の協力店で景品と交換可能
- 温泉調査研究会
 - ・京都大学地球熱学研究施設等の研究者が温泉に関する研究を実施。成果はHPで公表。

竹田市

- クアパーク長湯
 - ・厚生労働省認定 温泉利用型健康増進施設(九州地域内で唯一)
 - ・7日以上/月 の長期滞在で、医療費控除
 - ・温泉療法指示書に基づき、利用者へ個別のプログラムを提供



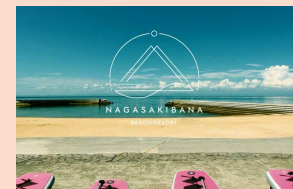
別府市

- みんなの保健室
 - ・血圧測定や唾液検査、温泉利用指導者によるカウンセリングを通じて、利用者の体質・体調に応じた温泉や入浴方法をアドバイスするイベントを開催
- シェアハウス「湯治ぐらし」
 - ・「湯治文化」の新たな発信の場として、学生や社会人が入居し、温泉・湯治に関する様々な活動を実施



豊後高田市

- くにさき六郷温泉
 - ・市内の6つの温泉を「くにさき六郷温泉」としてパッケージ化してプロモーションを実施
 - ・特徴的な「泉質」を楽しめるよう、施設改修を実施
- パーフェクトビーチ事業
 - ・安全・快適・清潔に整備した長崎鼻海岸と温泉等の地域資源を組み合わせた複合型ヘルスツーリズム



🔥 基礎調査取組状況 🔥

<基礎調査>

プロジェクトの設立に先立って、基礎調査を実施中

(調査内容)①温泉効能・効果に関する最新の知見に関する調査(文献調査)

②国内・国外の温泉を活用したヘルスケアサービスの最新の取組に関する調査

(調査会社)有限責任監査法人トーマツ

(調査期間)令和3年12月～令和4年3月

① 温泉効能・効果に関する最新知見の調査(文献調査)

●直近10年の温泉効能に関する論文のリスト化

#	論文タイトル	発行年	著者	所属
1	10年経た温泉利用の介護予防運動施設—介護・福祉面からの評価と課題—	2021年	鏡森 定信	富山市角川介護予防センター
2	温泉の温熱による機能改善効果の検討—パイロット・スタディー	2021年	志和 悟子, 永田 勝太郎, 大槻 千佳, 杉岡 哲也	公益財団法人 国際全人医療研究所 付属千代田国際クリニック
3	2020～2021年の研究に基づく温泉医学におけるCOVID-19のリスクについてのエビデンス・マップ構想	2021年	上岡 洋晴, 早坂 信哉, 武田 淳史	・東京農業大学地域環境科学部 ・東京都市大学人間科学部 ・東京医療学院大学
4	温泉のある休暇村における長期滞在需要を高める取り組み～公式ウェブサイトの分析・考察から～	2021年	藤本 和弘	四日市看護医療大学看護医療学部
5	妊婦の温泉浴の安全性の検討	2020年	岩永 成晃, 高田 昌明, 早坂 信哉	・医療法人コラソン 岩永レディスクリニック ・鹿児島大学医学部保健学科 ・東京都市大学人間科学部

作成中のリスト(調査終了後、協議会会員に共有予定)

●科学的エビデンスの取得方法による研究の傾向等を分析中

② 国内・国外の温泉を活用したヘルスケアサービスの最新の取組に関する調査

●神戸みなと温泉 蓮

- ・温泉利用型健康増進施設として認定され、健康増進に関する様々なイベントを開催
- ・理化学研究所等とも連携して、科学的アプローチからの「ヘルスツーリズム」を推進



「AI×天然温泉」デジタル技術を活用した「ウェルネスウォーキング」等を提案

●その他、海外の温泉療法(保険適用)の事例等を調査中

🔥 3 令和3年度の取組③ 🔥

🔥 市町アンケート 🔥

実施時期：令和3年12月

実施対象：ICOIプロジェクトに参画する13市町

項目	主な回答
温泉資源を活用した取組	<ul style="list-style-type: none"> ・各旅館・ホテルでワーケーション事業を推進。(伊東市) ・温泉リゾート地としての魅力の強化を目的とした、温泉街の街歩き促進や健康視点からの温泉PRの充実、温泉を楽しむ機会づくりなど(健康保養地づくり事業)。(伊東市) ・温泉施設を拠点としたウォーキングコースの推進と温泉利用の促進。(伊豆市) ・温泉とノルディックウォーキング事業(町外からの誘客)。(函南町) ・スポーツマッサージの育成と導入(温浴と入浴のバージョンアップとして今後実施予定)。(函南町)
温泉資源の活用に関する課題	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉旅館が個別に点在し、温泉街として立地しているのは戸田温泉のみであり、沼津市内の事業者だけで温泉資源と地域資源(水産物等)の両方を結びつけるのが難しいため、他市町の温泉との連携を模索したい。(沼津市) ・温泉に係る施設、設備の老朽化が目立ち、安定した利用が難しい。(南伊豆町)
特徴的な泉質 ・ 伝統的な活用	<ul style="list-style-type: none"> ・竹倉温泉では、鉄分が含まれる「赤湯」と呼ばれる成分が、血液の循環を良くするほか、弱酸性で神経痛、筋肉痛、婦人病、慢性消化器病、冷え性に効果があるとされている。(三島市) ・観音温泉では、体調改善プランとして湯治と食のプランを販売している。シリカを多く含むことから美肌効果のある飲泉として商品販売を行っている。あわせて、その温泉水を使用したコスメや、温泉水を使用して加工された梅干しなども販売を行っている。(下田市) ・弘法の湯では、「薬石」とも言われる北投石とバドガシュタイン鉱石の温泉から天然のラジウムが温泉から発生しており、それを体内に吸収することで新陳代謝の促進、細胞の活性化に効果があるとされ、療養泉として活用されている。(伊豆の国市)



三島市竹倉温泉「赤湯」(三島市観光協会HPより)

🔥 ICOIプロジェクト推進協議会の設立 🔥

設立及び第1回会議の開催 令和4年2月16日

第1回会議

○ 説明・報告事項

- 1 本県の温泉の現状
- 2 ICOIプロジェクトの概要
- 3 令和3年度の取組
 - ・県の取組
 - ・市町の取組
- 4 令和4年度の取組
 - ・県の取組

○ 意見交換

○ 講演

「温泉を活用した健康づくりの取組」

講師 東海大学海洋学部 教授 齊藤雅樹 氏

講師略歴

○ 現在就任中の役職

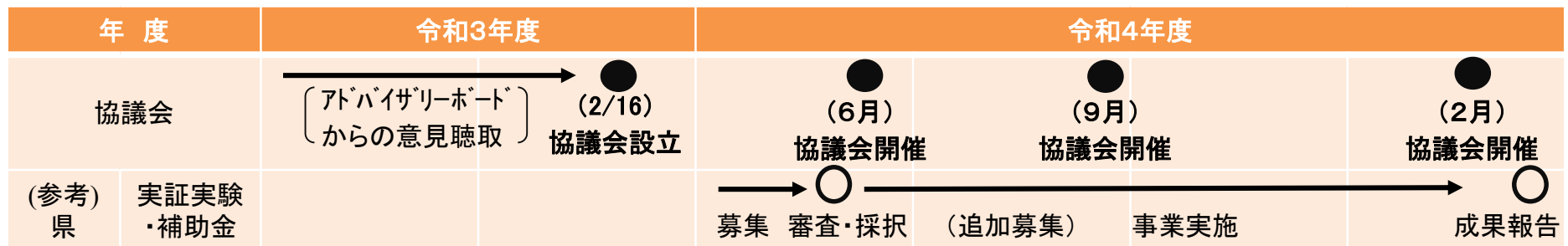
- ・日本温泉地域学会常務理事
- ・日本温泉科学会代議員 ほか

○ 経歴

- 1992年3月 東京大学工学部卒
- 1992～1996年度 新技術事業団、科学技術庁、
科学技術振興事業団
- 1997～2014年度 大分県庁
- 2015年度～現在 東海大学 教授



<協議会開催計画等>



🔥 4 令和4年度の取組① 🔥

🔥 令和4年度当初予算案 🔥

○伊豆ヘルスケア温泉イノベーション推進事業費



項目	内容	事業費
実証実験	スタートアップ等と連携し、温泉・食・運動を組み合わせたヘルスケア、スポーツ、ワーケーションの実践 10,000千円×3件	3,000万円
地域の取組促進	市町及び民間事業者の取組を支援 補助率:1/2 補助上限額:1,000千円 支援件数:15件	1,500万円
人材育成	大学コンソーシアムを活用して、大学生や高校生に温泉やジオパークなどの地域資源を学習する場を提供	200万円
推進体制	伊豆地域関係者等による協議会の開催、アドバイザリーボード等	300万円
合 計		5,000万円

○観光地ワーケーション受入推進事業費助成

項目	内容	事業費
受入環境の整備	宿泊施設において、通信環境の確保やワークスペースの整備などに必要な費用を助成 (市町が策定するワーケーション受入計画に基づいた取組を対象) 補助率:宿泊事業者に対して1/2	9,400万円
受入の促進	情報発信 ワーケーションWEBサイトの運営 ワーケーション環境の整った宿泊施設や周辺観光スポットの紹介など、WEBコンテンツの充実	200万円
	マッチング 機会の提供 首都圏や関西圏の企業、旅行会社に向けて、宿泊施設等が出展するオンライン商談会を開催	600万円
合 計		1億200万円

※上記事業のほか、スポーツや教育、健康福祉、産業振興など、関連する施策のリソース(資源)を活用

🔥 4 令和4年度の取組② 🔥

🔥 実証実験 🔥

温泉と食・運動等の組み合わせによる疲労回復、健康増進効果等を見える化(数値化)した新たなサービスの開発に向け、被験者の生体データ(体脂肪率や血圧、唾液成分等)などを取得・解析し、効果を検証する実証実験を行う。

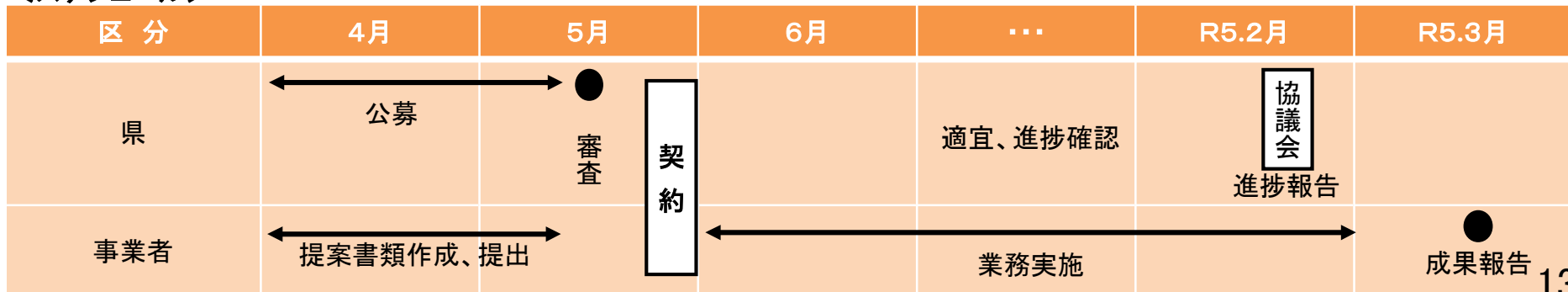
<実施内容(案)>

- ・実施方法: 県から事業者への委託事業。公募型プロポーザルにより、委託先を選定
- ・委託金額: 1件あたり1,000万円以内(期間: 令和4年5月下旬～令和5年2月末を予定)
- ・対象分野: 以下の3つの分野に関する実証実験テーマを募集



分野	テーマ例	主なターゲット	想定する委託先
湯治・ヘルスツーリズム	・温泉と緑茶を組み合わせた免疫力を高める湯治プランの開発 ・温泉と絶景空間ウォーキングを組み合わせたストレス解消ツアーの開発 (エビデンスの取得による健康増進効果の数値化(免疫力、ストレスなど))	旅行者 長期滞在者 地元住民	以下の事業者等が連携して取り組むことを想定
スポーツ	・温泉の交代浴とスポーツ栄養学専門家監修の食事によるトレーニング効果を向上させたスポーツ合宿プランの開発 (エビデンスの取得による疲労回復や運動機能向上効果の数値化など)	スポーツチーム (学生、プロ、実業団等)	・温泉宿泊施設 ・大学等研究機関 ・IT系企業
ワーケーション	・温泉とスマートミール基準を満たした健康食メニューとフィットネスによるヘルシーなワーケーションプランの開発 (エビデンスの取得による健康増進効果の数値化(体脂肪率、血圧など))	健康経営企業 IT企業 等	・旅行会社 ・スポーツ施設 等

<スケジュール>



🔥 4 令和4年度の取組③ 🔥

🔥 地域の取組促進 🔥

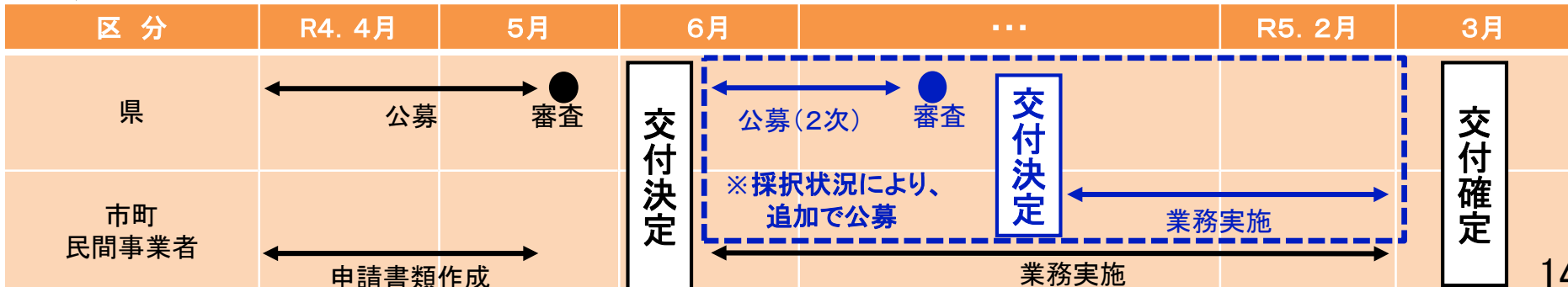
〇市町及び民間事業者への補助金



<補助制度(案)>

区分	内容
対象者	ICOIプロジェクト推進協議会に参画する市町及び当該市町内で事業を実施する民間事業者(企業や関係団体) ※本社が県外にある民間事業者の場合は、当該市町や地元企業と連携した事業に限る。
対象事業	温泉を活用した新たなヘルスケア産業の創出やヘルスケアサービスの事業化に向けた市町、事業者の取組 <対象となる取組例> ・事業実施のための計画策定や実証実験・調査 ・機器等の整備(事業費の1/2以内かつ補助上限50万円以内) 等 <対象外となる取組例> ・新たなヘルスケア産業の創出、サービスの事業化に直接関わらない取組(サービス開発後の事業運営、目的外の機器等の整備等) ・既存事業(ただし既存事業を応用した取組は対象) ・国や自治体の補助金等を活用した事業
補助率	1/2
上限額	100万円

<スケジュール>



🔥 4 令和4年度の取組④ 🔥

🔥 観光地ワーケーション受入環境整備促進事業費補助金 🔥

〇市町を通じた宿泊事業者への補助金

区分	内容
対象者	補助対象者:市町(ただし、静岡市、浜松市については事業者へ直接補助) 最終助成先:宿泊事業者 (市町が策定する「ワーケーション受入計画」において、ワーケーションの受け入れが可能な施設として位置づけられている宿泊施設に限る)
対象事業	宿泊事業者が実施する宿泊者向けに仕事ができる環境を整備する事業 <対象となる取組例> <ul style="list-style-type: none">・宿泊施設一部のワークスペースへの改修・ワークスペースに必要な備品等の購入(パソコン機、パソコン用椅子、パーテーション、プリンター等)・Wi-Fi環境の整備 <対象外となる取組例> <ul style="list-style-type: none">・施設の新設・ワーケーションプランなどの広報経費・1宿泊事業者あたりの事業費が50万円未満の小規模事業・宿泊施設外でのワークスペース整備
補助率	1/2
上限額	1市町当たり3,000万円